

野鳥観察

概 要	目と耳でスズメやカラス以外の鳥を探し、フィールドスコープや双眼鏡を使い、鳥の詳細を観察する。	
ねらいとして考えられること	①鳥に対する興味・関心を高める。 ②鳥と自然の関係を理解させる。 ③自然保護の精神や豊かな感受性を養う。	
対象学年	小学校低学年から	
人 数	80人程度	
場 所	駐車場からアスレチック広場周辺	
時 間	1時間～2時間	
指 導 員	自主活動	
活動時期	通年	
経 費	なし	
事前に準備するもの	野鳥に関する資料、メモ帳、筆記用具	
引率者の役割	活動前	①指導員と所要時間と指導内容を確認する。 ②トイレに行かせる。 ③5分前までに所定場所に整列させ、人員確認する。 ④活動内容や注意事項を知らせる。 ⑤活動場所へ移動する。
	活動中	・なるべく音を立てずに活動させる。 ・用具をていねいに扱わせる。
	活動後	①所定の場所に整列させ、人員確認する。 ②貸出用具を回収する。 ③ふりかえりをする。 ④フィールドスコープは引率者が片付ける。
安全上の留意点	海に向かって石等を投げない。(下には民家がある。)	
その他	 	